

gmail の登録時、最初に行う設定について

g メールは、グーグル社のサービスの 1 つです。この g メールを使うためには、最初にグーグルのアカウント（サービスを使うための入り口の鍵のような物）を登録します。そうしますと、**gメールの使用**やユーチューブのアップロードが可能となります。

今回は、**gメールをメールソフト**（outlook2016 とか、Live メールなど）**で使う上で**、最初に設定する項目についてお話しします（グーグルのアカウントは、取得してある物として、話を進めます）

インターネットで、gメールの画面を出し、ログインして、

①安全性の低いアプリの許可:を有効にする

②POP ダウンロードと IMAP アクセスの設定

以上、2項目の設定をします。

以下を行わないと、メールソフト側でいくら設定してもつながりません

①「安全性の低いアプリの許可:を有効にする」手順

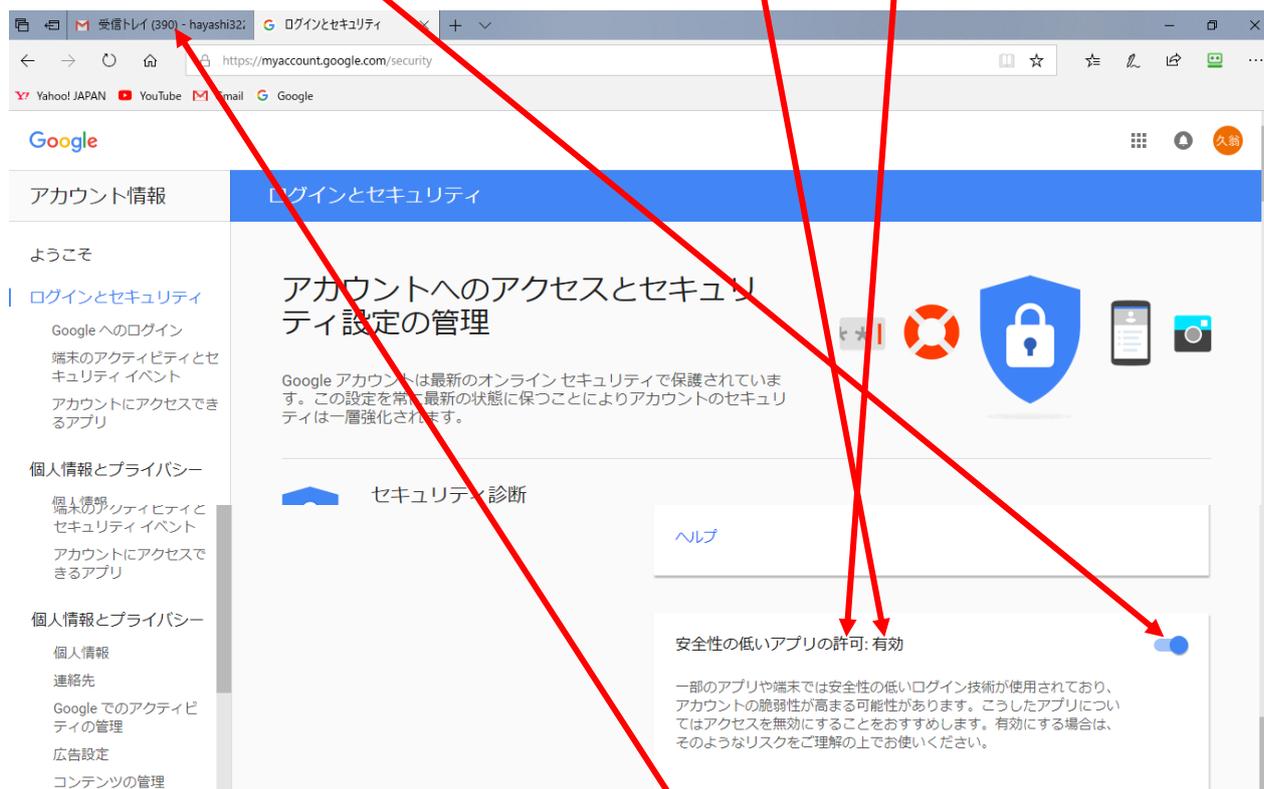
1. ネットでgメールを開く → **このアプリマーク** をクリック → **アカウント**



2. ログインとセキュリティ



3. この画面で一番下まで、移動させる → 「安全性の低いアプリの許可:」でこのボタンをクリックして、青くする → 有効 の表示に変わる

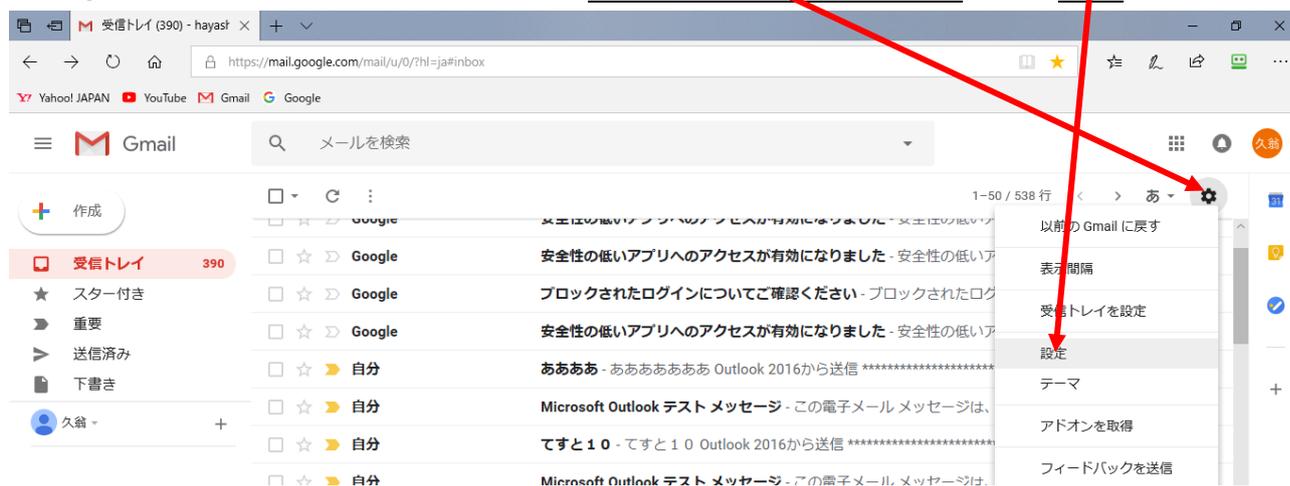


以上で、この項目の設定は完了 → gメールの画面に戻る (クリック)

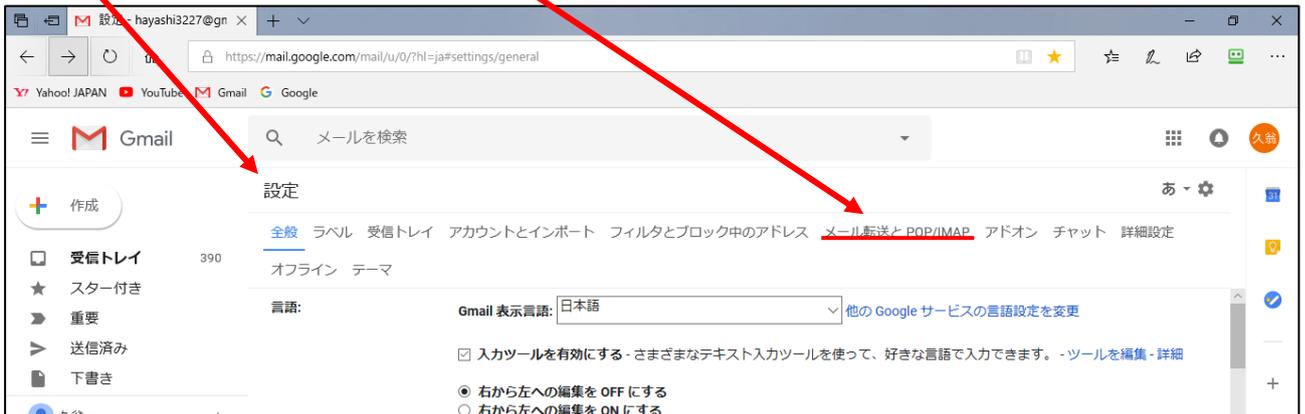
次に、

② 「POP ダウンロードと IMAP アクセスの設定」を行います。

1. gメールの画面を開く → ここの歯車マーク  をクリック → 設定



2. 設定の画面 → 「メール転送と POP/IMAP」 をクリック



3. 「1. ステータス: POP 無効」となっている場合は、「すべてのメールで POP を有効にする」にチェックを入れる → IMAP を有効にする にチェック



4. 画面の下側 → 変更を保存 をクリック



次頁へ

5. 最終的に以下の様になっていれば良い。

POP が有効 IMP 有効

POP ダウンロード: 詳細	1. ステータス: すべてのメールに対して POP が有効 <input type="radio"/> すべてのメールで POP を有効にする (ダウンロード済みのメールを含む) <input type="radio"/> 今後受信するメールで POP を有効にする <input type="radio"/> POP を無効にする
	2. POP でメールにアクセスする場合 Gmail のメールを受信トレイに残す <input type="button" value="v"/>
	3. メールクライアントの設定 (例: Outlook、Eudora、Netscape Mail) 設定手順
IMAP アクセス: (IMAP を使用して他のクライアントから Gmail にアクセスします) 詳細	ステータス: IMAP 有効 <input checked="" type="radio"/> IMAP を有効にする <input type="radio"/> IMAP を無効にする

以上で、インターネット側の g メール設定は、最低限完了です。

これ以降は、メールソフト (outlook2016 とか Live メール) 側の設定に移ります。

以上